

平成 28 年 11 月 14 日

株式会社ドンキホーテホールディングス

広報室

### 『週刊現代』掲載の内容について

講談社が出版する『週刊現代』平成二十八年十一月二十六日号に、『大金持ちのドン・キホーテ創業者安田隆夫氏「それなら日本に帰る」』と題する記事が掲載されました

同記事は、当社創業者である安田隆夫氏に関する記事になりますが、本人は取材を受けておりません。しかし、当該記事のタイトルは、安田氏が（課税のルールが変わるのであれば）「それなら日本に帰る」と記者または第三者に対して発言しているかのような明らかに事実と異なる印象を与えるものとなっております

当社は、一部上場企業として、税金に関しては、法に従い適切に納税がなされるべきであると考え、取材に対しても同様の回答をしております。また、安田氏も同様の考えを持っております。当該記事タイトルは、安田氏の納税に対する考えと比し、読者に対して誤った認識を与える不適切な表記であると考えます

また、当該雑誌の表紙には「大金持ちのドン・キホーテ創業者と国税の大バトル」と記載されていますが、安田氏と国税庁、税務署との間で現在係争・訴訟やそれに類する事柄は一切なく、適切に税務申告をしていると報告を受けております

事実と明らかに異なった表記・表現により読者の興味を引く当該雑誌のやり方に対して、当社として遺憾の意を示すとともに当該雑誌を出版する株式会社講談社に対して強く抗議いたします

なお、安田氏は、株式会社講談社に対して記事訂正の抗議を行い、万一当該要求が認められない場合、法的措置をとることも考えております